

食は財なり——。

地元伝統の郷土食を作り味わおう—という郷土料理教室が2月22日、約20人が参加して中央公民館で開かれました。うるち粉を蒸した「すあま」(写真)は、ほんのりとした甘さが緑茶に合う上品な逸品。参加者たちは、郷土食作りを通して地域の財産を再認識していました。

2007. **3**月1日号
No.24

「暮らし」再考

食文化を見直す

海、山に囲まれた久慈地方は県内でも有数の食材の宝庫であり、食文化圏です。ここ数年、消費者の安全で安心な食、地産地消へのニーズの高まりにより、郷土の食が見直されようとしています。久慈地方に古くから伝わる食を見つめなおそうという取り組みや、技を工夫し、新しい食を創作しようという取り組みなど、食文化の再考により始まる地域づくりについて考えます。

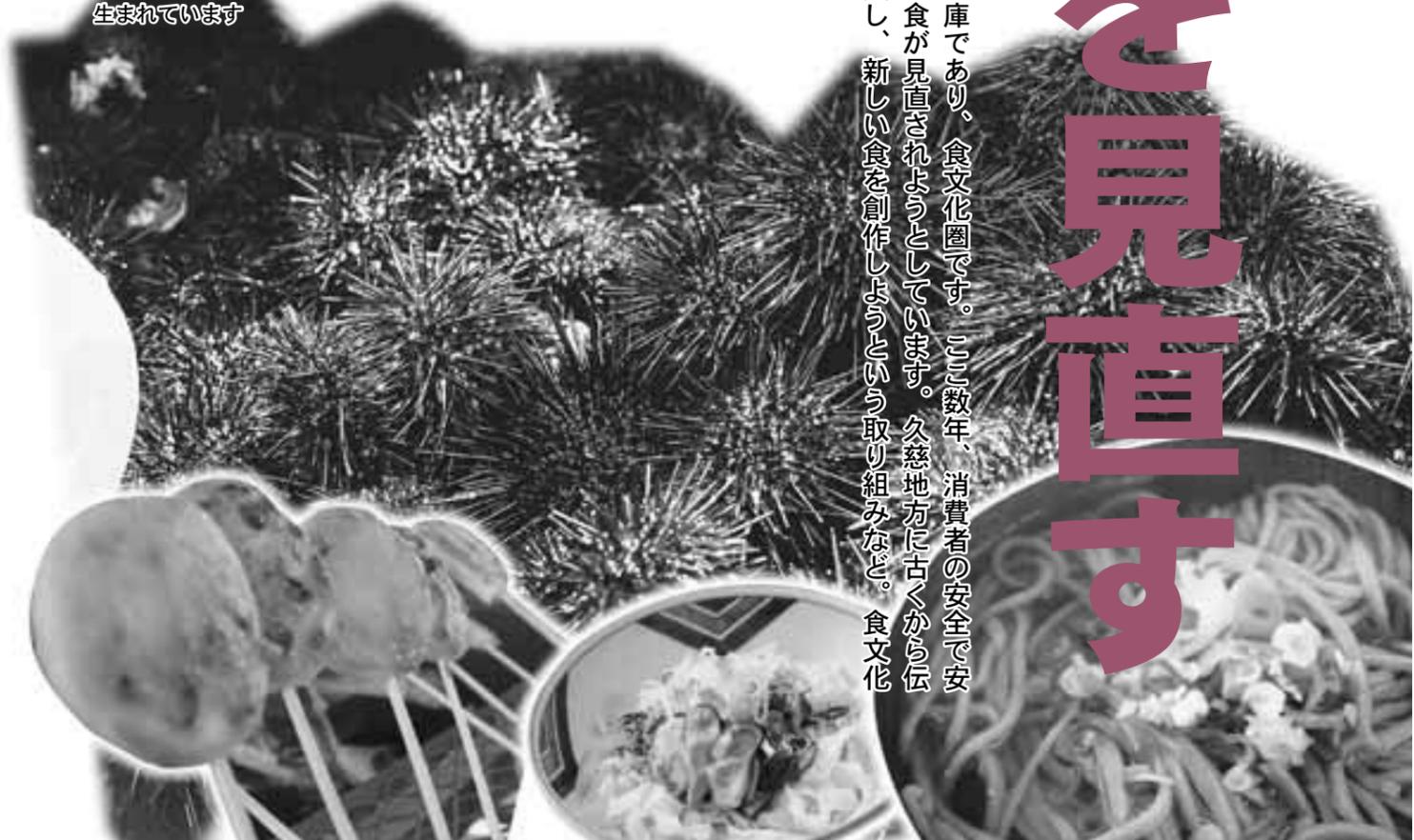
郷土食を伝える人々

海を見ると、新鮮なウニやサケ、イカなどの魚介類。山を見ると、季節の山菜やまめぶ、そば、田楽などの雑穀文化がはぐくんだ郷土食。久慈地方は、他地域に誇れる食材、食文化の宝庫です。近年の健康志向、安全な食への関心の高まりから、これらの食が見直されてきています。わたしたちにもおなじみの田楽やそばなどは雑穀料理の代表格。久慈地方のイベントで

は、必ずといっていいほど顔を出す人気の郷土料理です（雑穀：トウモロコシ、コウリヤン、エン麦、ライ麦、アワ、ヒエ、キビ、ソバなどのことをいいます。Ⅱ農林水産省Ⅱ）。健康食としても注目されている雑穀はコメに比べ栄養価が高く、ほとんどの雑穀がタンパク質や鉄分、食物繊維をコメよりも多く含んでいます。

県では、岩手ならではの郷土料理、伝統料理を作り、その技を発信する人たちを認定

▼ウニに代表される新鮮な魚介類。軍配モチや田楽、そばに代表される雑穀料理。これらおなじみの食材を工夫した創作料理も数多く生まれています



する「食の匠」認定制度を平成8年度に創設。現在、149組が認定を受けており、本市から6組が選ばれています。現在、認定されている食の匠を紹介します。（順に、料理名、名前または団体名、認定年）※敬称略

8年）◇「手打ちそば」成谷自然食の会（平成8年）◇「鮭の一匹料理」森小ヨシノ（平成9年）◇「けえの汁」川口キクエ（平成9年）◇「ほうれんそううどん」下斗米つね（平成12年）

食材にひと工夫を

地元で伝わる食を味わい、伝える活動を通して地域の活性化につなげようという

「食文化の祭典」（久慈地方農業農村活性化推進協議会など主催）が2月5日、市内のホテルで開催されました。講演を行った民俗研究家の結城登美雄氏は「食材を提供するだけでなく、器などを工夫しておいしく見える工夫を、食を通して人がつながって、地域づくりにつながっている」と訴えました。

講演終了後には久慈地域の食品研究団体など27団体、37品目が創作料理を出展。お互いの料理を試食しました。「けえの汁」や「まめぶ」などおなじみの郷土料理や、豆腐を団子状にした「豆腐団子」と長芋水団「鮭烏賊腑和え」など当たり前のようにある食材を斬新な視点で調理した創

伝統と創作 両輪で

「地元で普段作っているそばが売れるとは思っていませんかった」という岩脇ヨシエ・成谷自然食の会会長の言葉のとおり、わたしたちの住む久慈地域には、わたしたちが気付かないだけでいろいろな可能性の原石が眠っています。それに気付き、開花させ、地域の活性化を遂げた成谷自然食の会。

その一方では、食材を工夫することで新しい可能性を模索する活動も始まっており、数多くの創作料理が生まれはじめています。

伝統を守るだけでも新しいものを追求するだけでも成り立たない、新しい食文化の創造と地域づくりは、その両輪が合わさってこそ成しえるものなのかもしれません。

成谷自然食の会 食アメリテイ・コンテストで農林水産大臣賞

みんなでいただいた受賞

全戸数30世帯、成谷地区の主婦たちが全国のトップになった。山形町霜畑の成谷自然食の会（岩脇ヨシエ会長・会員5人）が本年度「食アメリテイ・コンテスト」（農林水産省ほか主催）で最高賞の農林水産大臣賞を受賞した。

このコンテストは、農山漁村の女性グループが地域の特産品を生かして行う地域づくり活動に対して表彰するもの。同会では、そばやまめぶ作りの教室やゆうパックによる通信販売など雑穀を使用した郷

土食を広める活動を行っている。今回の受賞は、これらの活動が地域の活性化につながっていることが評価されたことによるものだ。

会の結成は平成6年12月。「初めは冬の暇な時期になにかできないか」ということで始めた。どこでもそばを作っていたから、近所で欲しいと言っている人に配る程度で始めたこと」と岩脇会長。転機となったのは盛岡市で開催されたイベント。「自分たちのそばが飛ぶように売れたまさかこんなに評価されるなん



（参考）
●本市の食アメリテイ・コンテスト受賞歴
山形村生活改善協議会…平成3年度国土庁長官賞
※当時は、主催が国土庁などのため

▶そば打ち体験教室での交流風景。会話から自然と笑顔が生まれます

「暮らし」再考

田舎を見直す

世帯数わずか5戸。九戸村との境に位置する山形町荷軽部木藤古地区では、今から22年前、地元で伝わる山村文化を伝承しようと「バッテリー村」を開村しました。村に心のふるさとを感じる人たちが何度も訪れ、全国にバッテリー村ファンを増やし続けています。厳しい生活環境の中で得られるものとは。バッテリーの根幹を成す「おもてなし」の精神とは。山村文化を守るバッテリーの地域づくりを考えます。

新しい田舎、ここに

国道281号をそれ、九戸村方面へ車を走らせること約15分。日野沢、荷軽部の集落を過ぎ、そろそろ九戸村かな？と思ったところに突然現れる集落が「バッテリー村」（木藤古徳一郎村長、15人）です。バッテリー村は、昭和60（1985）年、旧山形村荷軽部の木藤古地区の住民が開村した村。昔、生活用具として使っていたバッテリーを復活させ、昔ながらの生活を中心とした地域づくり活動を行っています（バッテリー…水を利用して雑穀などをひく機械）。バッテリー村の原点は、この地に誇りを持ち、自然を生かす。一芸を持ち、新しい生活文化を創造する―など（バッテリー村民憲章より）。都会



多くの人が訪れる魅力。それは村民との心の交流です

を追い求めず、観光を目的にしないという木藤古村長の思いが込められています。

不便でこそ得るもの

「夏は暑く、冬は寒いのは当たり前のこと。冬は雪しか無いって言うけど、それでいいじゃないですか。そのままの暮らしを子どもたちに体験させたいんです」。そう話すのは、花巻市の自然子供クラブでバッテリー村を訪れた望月達也さん（52・花巻市）。

今年の1月、同クラブの冬の冒険キャンプとして花巻市の小学生など18人を引率して来村。4日間の不便な共同生活体験をしました。「ここでは遊びも生活も自分たちで考えなければなりません。厳しい条件の中で、工夫して遊ぶようにになります」と望月さんは

成長を見守ります。

ありのままの不便な生活を送ってこそ得られる「生活の喜び」。バッテリー村の魅力は、こういったところにあるのかもしれません。

受賞を経て原点へ

バッテリー村は本年度、魅力ある個性豊かな地域づくりに功績のあった団体を表彰する県地域づくり表彰（北東北広域連携推進協議会主催）を受賞しました。

「バッテリー村に実際に住んでいる住民だけでなく、これまでの指導や協力、多くの声援があつての受賞。交流があつた全国のバッテリー村ファンの皆さんと一緒にもらった賞です」と木藤古村長は受賞を喜びます。

平成16年に開村20周年を迎え、記念行事を成功させたばかり。「20年を過ぎ、これからまた新しい一歩。原点を忘れず歩みたいですね」と謙虚に笑います。田舎暮らしをつらぬいて得られた「最高の暮らし方」。木藤古村長の瞳には揺るがないまちづくりへの信念が映し出されていました。

平

成19（2007）

年かから一斉退職を始める団塊の世代は全国で約700万人に達すると推計されます。全国では、少子高齢社会への対策のため、定

住促進や交流人口拡大のための受け入れ対策を講じている自治体が多くあります。本市では、バッテリー村や教育旅行での交流のノウハウを生かし、「交流から定住」への考え方から、まずは「交流」に力を入れ、交流人口の拡大を図ろうと考えています。

バッテリー村の魅力は、自然を愛し、自然とともに生きるという姿勢。そして、厳しい環境の中で得られる喜びです。木藤古村長は「過」しやすすい春や夏だけでなく、厳しい冬を見てほしい」と話します。たとえ厳しい環境でも

団塊世代受け入れにヒント バッテリー一期一会の村づくり

バッテリー村を訪れる人たちは、木藤古村長をはじめとした村民の温かいおもてなしに感動するのです。木藤古村長は「訪れる人と迎える人の心が一致することが必要。いつ訪れても心から迎えられようなまちづくりが必要ではないか」と話します。

一度だけの滞在になるとしても精一杯のおもてなしを―という「一期一会」の精神。都会の喧騒から逃れ、久慈を訪れる人たちは、このおもてなしの精神を求めているのではないのでしょうか。



昨年、盛岡市から訪れた茶道愛好団体の皆さん。バッテリー村の魅力にひかれ、その後も村を訪れました

合併1周年

この1年を振り返る。

3月
◆久慈市長選挙で初代市長に山内隆文氏が初当選(26日)

4月
◆長内小学校の余裕教室を利用し児童保育所が開所(9日)
◆べっぴんの湯に露天風呂オープン(29日)

5月
◆ゴールデンウィーク各地でイベント◆教育旅行を開始(9日)

6月
◆合併記念式典(3日)◆平庭高原つつじまつり(3-4日)
◆久慈湊地区自主防災会連合会設立(11日)

7月
◆「市長室の開放」を山形総合支所で初開催(19日)◆短角牛の里と都市を結ぶ集い(22-24日)◆三圏域連携懇談会を初開催(24日)◆ブツクスタート事業を開始(25日)

- ①教育旅行には関東、仙台方面から9校3,000人以上が訪れた
- ②柝乃花ふるさとへがい旋! 明治大学相撲部と山形町で合宿を行い、老人ホームなどへ慰問に訪れた
- ③東北唯一の闘牛大会。重量級のすさまじいぶつかり合いに観客は息をのんだ
- ④合併を記念し行われた郷土芸能祭。コミカルな動きで会場を笑わせた山根神楽
- ⑤ゴールデンウィークに行われた小久慈焼のろくろ体験
- ⑥異常気象による低気圧災害が相次いだ
- ⑦うたえ!おどれ!まちがまつりに染まった久慈秋まつり
- ⑧「三陸に道路を」。初の整備促進住民大会で心を1つに



8月
◆バツタリーキャンプ(30日-8月3日)

◆男女共同参画標語を表彰(1日)◆海女フェスティバル(6日)◆山形町で地域まちづくり委員会(7日)◆大相撲春日野部屋と明大相撲部合同合宿(11-16日)◆山形町で成人式(15日)◆ガタゴシまつり(18日)◆ラジオドラマ「北限の海女」を聴く会を開催(25日)◆福祉の村でツリーイング体験会(26日)

9月
◆高波災害(5-6日)◆もぐらんびあ入館者110万人達成(9日)◆三船十段杯争奪柔道大会(10日)◆久慈秋まつり(14-17日)◆全国縄ない選手権大会(23日)

10月
◆湾口防波堤船上見学会(5日)◆料理研究家・井上穹子さん「風の食卓(第2集)」出版記念パーティー(5日)◆大雨災害(6-8日)◆宝くじスポーツフェアはつらつま(7-8日)◆今年最後の平庭闘牛大会もみじ場所と平庭市大感謝祭(15日)◆久慈地方産業まつり、躍進いわでの産業まつりと併催(20-22日)◆市内11カ所で市政懇談会開催(30日-11月15日)

11月
◆アンバーホール入館者100万人達成(12日)◆八戸・久慈自動車道整備促進住民大会を初開催(18日)◆市基本構想審議会が同構想案を答申(30日)

12月
◆公の施設の管理運営からの暴力団排除に関する合意書を締結(22日)◆年末の大雨災害(26-28日)

1月
◆アンバーホールで成人式を開催(7日)◆消防出初め式を開催(8日)◆久慈商工会議所と山形商工会が4月1日付けで合併することに調印(31日)

2月
◆市内の芸能団体が一堂に。郷土芸能祭(4日)



毎朝のコーヒーが日課

田家フジエさん白寿

田家フジエさん（畑田）が白寿（99歳）を迎え1月28日、山内隆文市長が自宅を訪れました。この日は大雪となった日でしたが、盛岡からひ孫などがお祝いに訪れました。山内市長から「白寿」と書かれた色紙と羽毛布団を手渡されると、家族が拍手で祝福しました。フジエさんは毎朝のコーヒーが好きで「2つ作って1つは仏様にあげる」というのが日課。「転んだことがないし、食事好き嫌いなく食べる」と長寿の秘けつを話してくれました。



山内市長から色紙を受けるフジエさん

▶なかなか上手なフライパンさばきに指導する方も「感心。感心」

▼ナスとチーズ、大葉などの彩りがきれいなナスのチーズ丼。盛り付けも美しくできました



地元考えるきっかけに

ふじポンと考えよう！

久慈地域の30歳未満の就業者を対象に、将来を考えよう一と開かれた「ふじポンと考えよう！」（県雇用開発協会久慈支部など主催）が1月25日、市内のホテルで開催されました。様々な職種の若者81人が参加。岩手限定タレント・ふじポンと将来の夢などについて語り合いました。ふじポンが「わたしが岩手で働くのは、岩手が好きだから」と話すと、参加者からは「久慈で子どもを育てたい」「地元が好き」などの意見。若者たちが地元を考えるきっかけになったようでした。



ふじポン(左から2人目)と楽しくトーク

ホラを勇気で現実へ

第2回やませ大ボラ吹き大会

第2回やませ大ボラ吹き大会（同実行委主催）が1月28日、久慈管内のホラ吹き16組が出演してアンバーホールで開催されました。間健倫実行委員長が「久慈に無いのは創造性と実行する勇氣。ホラを聞いて爆笑し、未来へとつなげよう」とあいさつしました。



若者の力必要！と宣言

出場者からは、「柔道の世界選手権を久慈で開催」「来年の春までに宇宙ロケットの発射台を作る」一など、奇想天外なものから実現可能と思われるものまで、たくさんのホラが飛び出しました。

いじめ撲滅へ共同宣言

市内中学校リーダー交流会



「いじめの無い久慈市をつくりたい」一生徒たちが訴えました

市内の中学校の生徒会が一堂に会する中学校リーダー交流会が2月6日、中央公民館で開催されました。この会は、年に1度、生徒会役員同士が行事や普段の生活について話し合うものです。

山形中学校では、いじめを防止するため、ひとりにさせないというメッセージを込めた「NAR運動」という取り組みを紹介。各校から「実際、いじめがあり不登校の生徒もいる」「相手の立場を考えて行動するなど、小さなことから活動していきたい」など意見が出されました。この意見交換を受けて、市内全校による、「いじめのない学校づくりを目指す」という共同宣言がなされました。

病院で心の講演会

浅田次郎さん文化講演会

直木賞作家の浅田次郎さんが1月26日、県立久慈病院を訪れ「文化講演会」を開催しました。市医学談話会と同院の共催。浅田さんの娘が同院で研修医として勤務していることが縁で実現したもので、入院患者や勤務を終えた医師、一般の方など約300人が観覧に訪れました。

講演のテーマは、日本人の心や社会的モラルについて。「現代の日本は、“人様のために”という精神が崩壊している。法律を守っていればいいというのではなく、“仁”や“義”の心が必要」と主張。「自分の娘には言えないんですがね…」と困った顔を見せて、笑いを誘っていました。



講演は1階の待ち合いホールで開かれました

道場の成果は妻に

男の料理道場

「台所は女の聖域」と言わんばかりの男の料理道場は1月23日、町内の男性12人が参加して大川目公民館で開催されました。年に数回、開催されており、市食生活改善推進員協議会に所属する町内の会員4人が指導に当たりました。

この日のメニューは、ナスのチーズ丼、ゆで豚の中華ドレッシングあえ、卵とトマトのスープ、ホウレン草とキノコのおひたしの4品。

道場生の中にはすでにベテランの域の方もいましたが、エプロン姿が初々しい畑松男さん（73）は「台所は立ったことがないので、参加するって言ったら妻もびっくり。家に帰ったら妻に作ってあげたい」と照れくさそう。指導に当たった米内節子さん（63）は「奥さんや子どもたちに作ったりして料理を楽しんでほしい」と笑顔を広げていました。

みんな遊んでくれた

平庭高原スキー場まつり



おいし〜い。お弁当持ってピクニック

平庭高原スキー場まつりが2月10日、開催されました。青空が広がって絶好のスキー場まつり日和となりました。雪の中に埋まったペットボトルを探し当てる「宝さがし大会」や、20m先のフラッグを走って取り合う「スノーフラッグ選手権大会」などが行われ、大人も子どももくたくたになってイベントを楽しみました。家族や友だちと訪れた工藤高仁くん（6・天神堂）は「宝さがしが楽しかった。いつもみんなで遊びに来るから平庭は楽しい」と笑顔を広げました。

夜には雰囲気が一変。ロウソクが立ち並ぶ「夢あかり」やたいまつシュプールが幻想的な「たいまつ滑走」、夜空を焦がす「花火大会」で幕を閉じました。

子育て支援センターだより

52-3210

- 3月の予定 ■
 ◎6日(火) 赤ちゃんサロン13:30~15:30 ◎8日(木) うさこちゃんの部屋11:00~12:00 ◎10日(土) ミニコンサート10:00~12:00 14日(水) あそびの広場(大川目公民館)10:00~12:00 ◎22(木) 絵本の読み聞かせ10:30~11:30
- 利用案内 ■
 対象…就学前の児童とその保護者
 利用時間…毎週月~金曜日、8時30分~17時(土曜日は8時30分~12時)
 お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日、年末年始
 利用料…無料

図書館だより

今月のオススメ図書

《市立図書館》 「とらとほしがき」
 パク・ジェヒョン 著
 おおたけ きよみ 訳
 光村教育図書
 「アイゴー！」トラがさげんで逃げ出した。ドロボウさげぶ。泣く子も黙る、恐怖のほしがき。ユーモアたっぷりの韓国の昔話。

《山形図書館》 「ちいさいいすのはなし」
 竹下 文子 文
 鈴木まもる 絵
 ハッピーオウル社
 1本の木が小さな赤ちゃんのいすに。やがて赤ちゃんは成長し、座れなくなったいすは小さな子どもをさがす旅に出ます。

《市立図書館》
 ■開館…(火~金 9~18時、土日 9~17時) ■休館…月曜日、祝日(祝日が月曜日に重なる場合、翌日)
 ※3/31(土)は臨時開館します
 ●チビッコの部屋…3/10(土)、3/24(土) ●図書館
 えいがかい…3/24(土)①10時②15時
 《山形図書館》
 ■開館…10~18時 ■休館…毎週月曜日、毎月末日

さんには、保健師です!

保健推進課(元気の泉 61-3315)

気がかりなことは気軽に相談を

赤ちゃん訪問を行っています

保健推進課では赤ちゃん訪問を行っています。お宅に訪問して、お母さんの心と身体の状態や赤ちゃんの発育、発達についてお話を伺うなどの相談を受けています。また、予防接種や健診についての説明を行っています。健診ではなかなか聞けないことなどもお気軽にご相談ください。

●相談内容

- お母さん ■産後の体調について ■母乳や乳房の状態について ■子育てについての疑問や不安について ほか
 赤ちゃん ■体重測定(発育について) ■母乳やミルクは足りているか ■便秘、鼻水、湿疹などちょっと気になる症状について

子育てワンポイント

- ・ゆっくりゆったり赤ちゃんとの暮らしに慣れていきましょう
- ・ベットの転落や口に危険なものを入れさせないようにしましょう
- ・1人で頑張りすぎないで!周囲の人に相談したり協力してもらいましょう

赤ちゃん訪問を希望される方は、お電話ください。相談は随時受け付けています。

王子ととら

劇団四季ファミリーミュージカル

3月18日(日)
アンバーホール大ホール

開場 15:30
開演 16:00

S席 4,200円/A席 3,000円
高校生以下1,500円
(全席指定・当日500円増)

問い合わせ: アンバーホール (52-2700)

年金の免除制度をご利用の方へ

問い合わせ: ④国保年金課(内線275)

国民年金保険料の免除制度や「若年者の納付猶予」、「学生の納付特例」の承認を受けた期間は、保険料を全額納めた場合と比較して受け取る年金額が少なくなります。そのため、将来受け取る年金額を満額に近づけるために、後から保険料を納めることができる「追納制度」のご利用をお勧めします。(10年以内であれば納められます)

- 注① 追納する保険料は、2年を経過すると当時の保険料に加算額が上乗せされます
 注② 追納する場合は、お手元にある納付書では納めることができません。詳しくは問い合わせください。

ごみ辞苑 第八版

解決します。ごみ出しのソボクな疑問
 ④市民課(内線268)、⑥住民生活課(内線141)

テーマ: 祝祭日のごみの出し方

《今月のワンポイントアドバイス》

- ・祝日の燃えるごみは当日。それ以外は翌日以降
- ・「第1火曜日」はその月の1回目の火曜日

疑問1 「燃えるごみの日が祝日です。祝日でも収集するのですか？」

答え 「収集します。ただし、燃えないごみ、資源ごみは翌日(翌日が祝日なら、その翌日)に収集します」

疑問2 「資源ごみの日が“第3火曜”なのですが、何日なのかよくわからないので教えてください」

答え 「その月の3回目の火曜日という意味です」

例えば、

- ☆燃えるごみ…毎週月曜・木曜
- ☆燃えないごみ…第1火曜
- ☆資源ごみ…第3火曜 …の場合
(参考:平成19年2月のカレンダー)

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | | | |

この場合、燃えるごみの日は、5、8、12、15、19、22、26日です。12日は祝日ですが、収集します。

燃えないごみの日は、月の1回目の火曜日なので6日です。資源ごみの日は、3回目の火曜日なので20日です。

今年の4月から 国民健康保険税 70歳未満の入院時の窓口負担が変わります

問い合わせ: ④国保年金課(内線272)

今年の4月から、70歳未満の被保険者が入院時に医療機関に支払う自己負担が変わります。

＜今年の3月まで＞

●入院・外来時…医療機関に1カ月に支払う窓口負担が自己負担限度額を超えた場合、いったん費用を支払ってから超えた分を後から申請して払い戻されます。(償還払い)

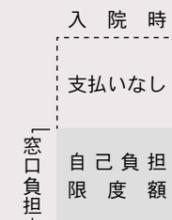
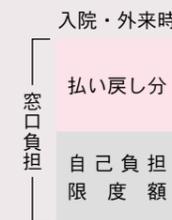
※同一世帯で21,000円以上の窓口負担が2回以上の場合、合算して計算されます

＜今年の4月から＞

●外来時…今までと同じです。

●入院時…医療機関で1カ月に支払った窓口負担が自己負担限度額を超えた場合、窓口負担は自己負担限度額までになります。

※自己負担限度額は所得により異なりますので、「限度額適用認定証」か「限度額適用・標準負担額減額認定証」の提示が必要になります



【入院するときに必要なもの】

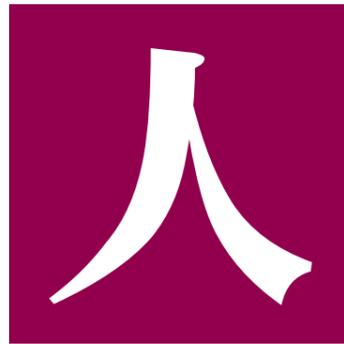
| | 今年の3月まで | 今年の4月から |
|------------------------|---------------------|---------------------------|
| 上位所得者(基礎控除後の所得が600万円超) | ①保険証 | ①保険証 ②限度額適用認定証 |
| 一般 | ①保険証 | ①保険証 ②限度額適用認定証 |
| 低所得者(住民税非課税世帯) | ①保険証 ②標準負担額減額認定証 | ①保険証 ②限度額適用・標準負担額減額認定証 |

【注意事項】

①「限度額適用認定証」「限度額適用・標準負担額減額認定証」は、あらかじめ市役所の国保年金課へ申請して交付を受けてください。

②国保の保険料(税)を滞納していると、認定証の交付が受けられない場合があります。

まっと生ぎんべーが。



にしざわ 西沢 フミさん (108・田高)

本市最高齢、県内2番目の高齢者



平成19年2月20日、108歳の誕生日を迎えた西沢フミさん。明治32(1899)年、旧長内村生まれ(旧姓・大久保)。現在は、末娘の恵美子さん(64)と二人暮らし。

108歳は「茶寿」。「茶」の草冠の「十」を2つに分けて、下の部分が「八十八」。合わせて108になるためだ。18歳のとき、定吉さんと結婚。3男4女をもつける。「昔の人にしたら少ないですよ」と恵美子さんは振り返る。

きょうだいのうち、長男、二男、三女、四女(恵美子さん)は存命。孫が15人、ひ孫は15人にもなる。88歳(米寿)

の長男から最年少は4歳まで計37人がフミさんの血筋を受け継いでいる。

若い頃は、定吉さんとともに来る日も来る日も農作業に明け暮れる毎日。「わたしは連れていってもらった記憶はないけど、毎日街に野菜を売りに行ってたみたいですよ」と恵美子さんは、一生懸命働いた母を誇らしげに見つめる。そんな若い頃の労働のおかげか、体がとても強く、大病を患うことが少ない。

80歳を超えてから一度、腸の病気で入院をしたことがあった。家族が皆、「もうダメかな…」そう思ったが、見事に退院することができた。恵美子さんも「ここまでくると、(長生きは)持って生まれたものなんですよ」と感心する。

- 【参考】
- ・歴代世界最高齢者…122歳(フランス人)
 - ・歴代日本最高齢者…120歳
 - ・歴代県内最高齢者(平成13年以降)…112歳(現在の最高齢者は108歳)

前に、しっかりと返事をする。食料が無い時代、他人に分け与えることができないなら、人様の前で食べることは失礼だ—という意味で言われたのだという。「昔の人は皆そうでしょうが、礼儀に厳しい人でした」。

現在は、足や耳が不自由になったが寝たきりではなく、恵美子さんの介護を受けて暮らす。現在、本市の最高齢者であり県内で2番目の高齢者。「2位だつてよ」との問いかけには「まっと生ぎんべーが」とユーモラスに顔をくしゃくしゃにして笑う。

「ここまで長生きしただけでも大したもの。後は静かにゆつくりと日々を送ってほしい」。恵美子さんが優しく見守る。



「鬼はあそとあそとー！福はあそとー！」。2月2日は、1日早い節分集会。児童や地域の皆さんの楽しそうな声がこだまします。



▲「あら？当たんな〜い」牛乳パック鬼は手ごわいぞ！

▶縄ないの技術を学べば、戸呂町の今までが見えてくるよ

この日は午前中から保護者や地域の老人クラブ「戸呂町寿クラブ」の皆さんが訪れ、縄ないやみずきだんご作りを行いました。生活科や総合的な学習の一環として行われたこの授業は、「昔の遊びや暮らしを体験し、人々の願いを理解すること」が目的。「昔は当たり前になっていたこと。積極的に参加して伝えていきたいですね」と寿クラブの久保ナヨさん(71)。

「好き嫌い鬼」や「寝坊鬼」「運動不足鬼」などです。そのほか、牛乳パックで作った鬼にボールを当てて倒すゲームや、豆粒をはしでつかむゲームなどを行いました。お待ちかねの豆まきでは、6年生と亥年生まれの人

が鬼になり、大声で「鬼はあそとあそとー！福はあそとー！」。おー！福はあそとー！。まかれたおめでたい豆に子どもも大人も関係なく群がりまします。

「わたしの鬼は忘れんぼ鬼ちゃん」と退治できたかな」と山口恵理佳さん(6年)。皆の心の鬼は追っ払えたかな？

「山根四十八泉」CDに 山根の情景が歌に

「山根四十八泉」(1番)
山根の朝は五月雨の けぶる遠島雪解けを 優しく集めて 下る里 四十八ヶ所 すがすがし 命の源 貯えて コンコンコン 泉湧く



山根の四季を詠んだ「山根四十八泉」のCDがこのほど、制作されました。作詞は横島勲さん(久慈の名水を守る会)会長)、作曲は、中野安雄さん(元教員)、歌は大粒来実さん(自営業)です。

神森などとともに四季折々の情景が名水の様子とともに描かれています。作詞を担当した横島勲さんは「わたしたち市民が飲んでいる水は最高の水。毎日当たり前のように飲んでいて水のありがたみを感じてほしい」と思いを込めます。

久慈の名水を守る会は、市民の水源地である山根の名水を守るうーと平成6年に発足。会員は約40人。山根の名水四十八泉を守るため、水源の環境保全や森林保護、源流巡りなどを行っています。

制作したCDはべっぴんの湯で取り扱っています。また、ホームページ(<http://beppinoyu.com/>)では、音楽を試聴できます。

曲は4番構成。歌詞は、山根の四季を「山根の朝、昼、夕暮れ、夜」に置き換えて表現され、遠島山や天

十八泉の環境保全協力金として1000円をちょうどはべっぴんの湯(57-222)へ。

暮らしのお知らせ

このページでは、暮らしに役立つ情報をお知らせします。

- ★本庁舎 52-2111
 - ★総合支所 72-2111
 - ★宇部支所 56-2111
 - ★侍浜支所 58-2111
 - ★山根支所 57-2111
- ※㊦は本庁舎、㊧は総合支所です

お知らせ

市臨時職員の申し込みについて

市は、事業などを実施する際に臨時職員を募集する場合があります。募集の際は、久慈公共職業安定所（ハローワーク）にて求人を公開していますので、その場でお申し込みいただくか、㊦総務課（内線214）までお問い合わせください。

春季全国火災予防運動

「消さないで あなたの心の注意の火。」

3月1日～7日まで、春の全国火災予防運動が行われます。期間中、防火パレード、事業所などへの立入検査、ご家庭への防火指導を行いますのでご協力をお願いします。また、消防法の改正により、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化されました。既存住宅には平成20年5月31日までに設置を完了してください。

▷問い合わせ＝久慈消防署（53-0119）

有害鳥獣駆除を実施します

野犬やカラスなどの有害鳥獣駆除を実施します。

▷期間＝3月1日（木）～20日（火）

▷場所＝市街地を除く市内全域

駆除は久慈地方猟友会の協力で行います。野犬、野猫、カラスなどが近所に見られる場合は、場所や頭数を市民課までお知らせください。

なお、飼い犬や飼い猫を放し飼いにしていると、間違えて捕獲することがありますので、放し飼いをしないようにしてください。

▷問い合わせ＝㊦市民課（内線267）

相談

土地家屋についての無料相談

▷日時＝4月1日（日）10時～15時

▷会場＝アンバーホール

▷相談内容＝◇土地の分筆、合筆、地目変更、地積更正登記◇建物の新築、増築、滅失登記◇土地、建物の調査測量◇境界問題

▷問い合わせ＝県土地家屋調査士会二戸支部久慈地区事務局（52-3730）

募集

社会福祉事業団職員の試験

▷募集職種＝看護師1人、介護支援専門員1人、介護員2人

▷受験資格＝日本国籍を有し、普通自動車運転免許（オートマ限定不可）を有する方。職種により年齢などの制限有り

▷申し込み＝3月1日～20日（郵送の場合、当日消印有効）。申込用紙は市社会福祉事業団（61-3313）で配布。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員試験申込書請求」と朱書きし、あて先と郵便番号を明記して、90円切手を貼った返信用封筒（長3封筒）を同封すること

▷勤務場所＝同事業団が管理運営する施設

▷試験日時・会場＝3月25日（日）10時から・市総合福祉センター

市選挙管理委員会からのお知らせ

▷問い合わせ＝市選挙管理委員会（内線472）

【遠隔地に修学する学生の投票権】

修学のため、長く市外に居住する学生は、仮に住民登録が久慈市内のままであっても、市内に居住する事実が無い場合、投票所入場券が届いても投票はできません。

転出先で選挙人名簿に登録されるには、転入届を提出した日から3カ月以上経過しなければなりません。転出した場合は、市役所に転出の届け出を行い、転入先の市区町村役場に転入の届け出を速やかに行ってください。

【市議選の立候補予定者説明会】

4月22日（日）に行われる市議会議員選挙の立候補予定者説明会を次のとおり開催します。

▷日時＝3月20日（火）13時30分から

▷会場＝市役所大会議室（3階）

【知事・県議選の開票参観を受付】

知事・県議選の開票は、投票日当日の午後8時30分から市民体育館で行います。入場者数に限りがありますので、参観希望者には入場整理券（全席自由）を交付します。希望する方は、次の要領で申し込みください。参観希望者が定員を超えた場合、抽選となります。（入場整理券がない方は参観出来ません）

▷申込方法＝往復はがきの往信表面に「知事・県議選入場整理券希望」、往信裏面と返信表面に本人の郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記して、市選挙管理委員会あて（〒028-8030、久慈市川崎町1-1）に郵送してください

▷申込期間＝3月14日（水）～26日（月）（当日必着）

※市議選の開票参観の申し込みは、後ほどお知らせします

もぐらんぴあ

毎月チェンジ水槽

毎月水槽の中身が変わるよ！今月の水槽は…

「ふな祭り」水槽です

■問い合わせ／もぐらんぴあ（53-9600）

ほとんどがメスといわれるツナの間、**「キンブナ」**の水槽です。

「久慈市地域包括支援センター」ご利用ください

久慈市地域包括支援センターでは、高齢者が安心して暮らし続けられるよう、その状態に応じて必要な援助、支援を継続的、総合的に提供するためのサービスを行っています。職員は、保健師と社会福祉主事、主任介護支援専門員などです。

◇具体的なケアプランを作成します

要介護認定で、「要支援1」または「要支援2」と認定された方や、支援や介護を要する状態になる恐れのある方（特定高齢者）に対し、いつまでどのような生活行為ができるようにするのか具体的な目標を明確にしながら、介護予防のケアプランを作成します。

◇相談を受け支援方法を考えます

高齢者の方々の相談を総合的に受け止め、どのような支援が必要かを把握し、地域における適切なサービス、機関または制度などの利用につなげるための支援を行います。

◇高齢者の権利を擁護します

高齢者の権利擁護の観点から支援が必要と判断された場合に、成年後見制度の活用、老人福祉施設への措置、虐待防止などの対応をします。

◇地域の資源を活用できる体制づくりをします

サービスが総合的かつ継続的に提供されるよう、地域の様々な社会資源を活用したケアマネジメント体制づくりを支援します。

※介護保険のことや介護予防のことなどについて、ご希望に応じて説明会を開催します（少人数可）。お気軽にご相談ください。
問い合わせ／市地域包括支援センター（61-1112）

サヨナラ北限閣 謝恩企画 3/25まで

国民宿舎北限閣は、3月31日をもって閉館することになりました。これまでの市民や観光客の皆さんのご愛顧に感謝を申し上げ、サヨナラ謝恩企画をご用意いたしました。

【サヨナラ謝恩企画】

団体の日帰り宴会を割引価格にて承ります。
期間 3月25日まで

※宿泊は、2月末で終了していますのでご了承ください。
ご予約はお早めをお願いします

■問い合わせ／北限閣（58-2311）

あれこれ 掲示板

市営住宅の入居募集

◇川井団地1戸（月2,900～4,800円）
◇宇部和野平地区住宅2戸（月2,000～3,400円）
◇萩ヶ丘地区住宅1戸（月3,600～6,000円）
◇同1戸（月3,000～5,000円）
※家賃は収入により算定
◇定住促進住宅（山形町川井）2戸（定額10,000円）
◇申し込み＝3月14日まで。
㊦建築住宅課（内線392）、㊧産業建設課（内線122）

県議選の公開討論会

県議会議員選挙の立候補予定者が一堂に会し、公開討論を行います。久慈青年会議所主催による公平中立な討論会です。入場無料。◇日時＝3月17日（土）15時～16時30分
◇会場＝ブランドール
◇内容＝パネルディスカッション（パネラー…県議会議員立候補予定者）
◇問い合わせ＝久慈青年会議所（53-4671）

みりょく再発見

11

神秘の障壁 内間木洞



2月11日、内間木洞氷箭観察会で一般に公開された氷箭

「この先、入るべからず」

普段は閉鎖され、一般に公開されることのない内間木洞。重い扉を開くと、林立した氷箭が出迎える。まるで人間の侵入を拒むかのように。

山形町小国の内間木洞は、総延長が6356メートル。+αは、今後、研究により新しく発見される可能性があるため。昭和41(1966)年、「洞くつ」と「洞内動物群」が県天然記念物に指定されたが、いまだ謎が多い、未知の洞くつだ。

氷箭とは洞口にしか形成されない、いわゆる「逆さつらら」のこと。洞口から吹き込む冷気の影響で洞内の上部がプラス、下部がマイナスの気温になり、天井から落ちた水滴が凍ることできる。大きいものは、3メートル以上にもなる。

出来具合は、その年の降水量や気温、雪の量に左右されるため、かつての内間木地区の住民は、氷箭の大きさを見てその年の作柄を占っていたといわれる。

今年の氷箭の高さは50センチ〜1メートルと低い。しかし、その分、太く分厚い。「今は耐え、力を蓄え、雪解けを待ちなさい」―幻想的な光を放つ氷箭が、そう語りかけているような気がした。



編集後記

今回、地域で頑張っている人を紹介しましたが、これからも皆さんの身近で頑張っている人を紹介したいと思います。そのほか、皆さんの身近にある「プチ情報」(デカい野菜とか)もお寄せいただければ取材します。情報お待ちしております！
(中村)



未就学の子ども
の写真を募集します。
写真と子どもの氏
名などを添えて、
応募ください。詳
しくは、広報くじ
担当(内線250)。



さほ
桜帆ちゃん(1歳9カ月)
(侍浜町)浅水郁子さんの孫



くるみちゃん(1歳3カ月)
(荒町)新山明彦・美佳さんの長女